

潮発電所来島ダム貯水池水質保全対策（概要）

神戸川の河川環境に関する協議会資料

中国電力株式会社

平成29年10月18日

専門委員会の提言項目	当社の取組	状況
■ 来島ダムからの放流量の検討	(a) 常時毎秒 2 m ³ 放流	平成29年3月10日 以降は確認書に基づき 実施
	(b) 減水区間の放流量の増加	
■ 窪田発電所・乙立発電所の減水 区間の放流量の増加	(c) 窪田堰魚道の改造	完成
	(d) 八幡原堰魚道の改造	完成
■ 漁業に与える影響の検討	(e) 水質調査, 魚族・生物 調査等	継続中
	(f) 来島貯水池水質保全対策	実施中
■ 水質調査, 生物調査の継続実施	(g) フラッシュ放流への協力	H25~H27実施済
	(h) その他の堰への対応	応分の負担を提案
■ 行政や地域住民, 関係団体が一 体となった河川環境の保全と整 備に向けた取組	(g) フラッシュ放流への協力	H25~H27実施済
	(h) その他の堰への対応	応分の負担を提案

来島貯水池水質保全対策検討会の設置 および水質保全対策

潮発電所来島貯水池水質保全対策検討会の設置

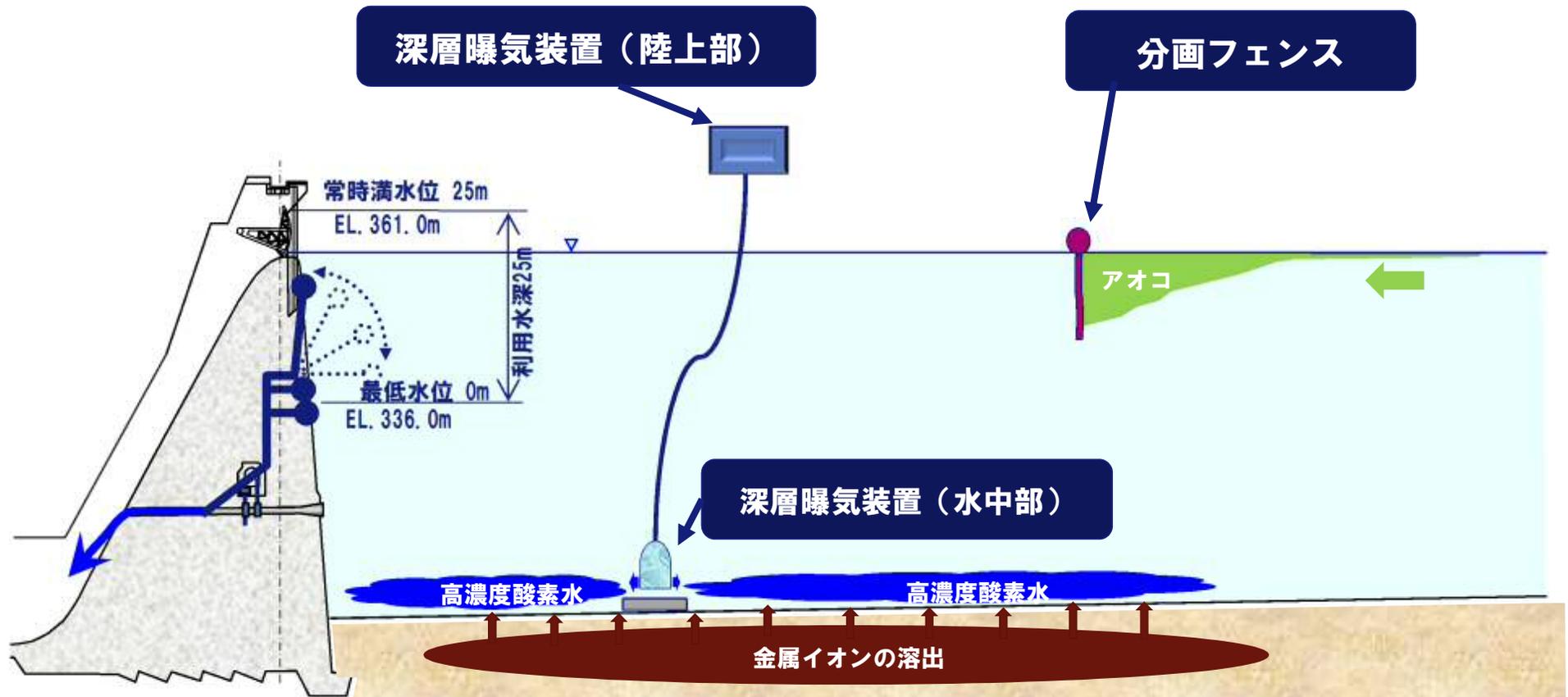
- 河川，水質および生物に精通した学識経験者の委員と当社の委員で構成。
- 国交省出雲河川事務所，島根県，出雲市，飯南町，美郷町にオブザーバー出席を依頼。
- 来島貯水池の水質保全に係る課題に対して，効果的な対策を検討するとともに，対策状況の確認を行うため設置。
- 窪田・乙立発電所減水区間対策，放流量増加に伴う影響および河川管理者と連携した水質調査結果についても報告・確認。
- 公開で開催するとともに神戸川再生推進会議および神戸川漁協へ開催を案内。

開催状況・検討概要

開催状況		検討概要
第1回	平成25年12月15日	来島ダムの課題，水質の現状，取組みの方向性等
第2回	平成26年1月20日	対策案の概略検討および取組みの方向性，検証の考え方等
第3回	平成26年4月8日	対策案の評価（2次選定），水質流動解析実施状況等
第4回	平成26年10月6日	対策案の評価選定（3次中間報告）等
第5回	平成27年3月24日	対策案の決定（深層曝気装置，分画フェンス）等
第6回	平成27年8月21日，9月1日	【持回り開催】試運転時のモニタリング方法
第7回	平成28年2月23日	試運転時モニタリング結果およびH28本運用計画の報告
第8回	平成29年2月28日	H28本運用モニタリング結果およびH29運用計画の報告

縦断図（配置イメージ図）

対策①：深層曝気装置
対策②：分画フェンス

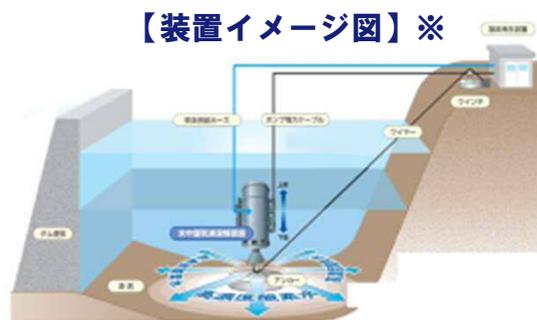


来島貯水池水質保全対策検討会の設置 および水質保全対策（対策実施）

- 水質保全対策機器は、平成27年9月に着工し12月に現地工事を完了。
- 深層曝気装置（高濃度酸素溶解装置）は、据付完了後約1か月間の試運転時モニタリングを実施し、平成28年5月から本運用を開始。

水質保全対策機器の設置状況

① 深層曝気装置（高濃度酸素溶解装置）



【水中設備】



【陸上設備】



② アオコ対策（分画フェンス）



来島貯水池水質保全対策検討会の設置 および水質保全対策（対策実施）

- 来島ダムにおけるアオコの単発的な発生状況を考慮してアオコが発生した場合でも環境放流への影響を抑制するため分画フェンスを優先的に設置。
- 分画フェンス設置工事：平成27年12月4日に現地敷設を完了。



敷設状況（平成27年12月7日）



今後の取組み

- アオコの発生は、流入負荷や水質・水象気象変動等の要因に大きく左右されることを踏まえ、今後もデータを蓄積・評価しながら抑制対策工法の検討を継続して行う。